

## 九州ブロック朝霧会報告

産業開発青年隊同窓会長 鈴木 浩明

7月4日九州ブロック朝霧会が開催されました。数日前より九州南部の線上降雨帯の影響により熊本県の球磨川が氾濫し大変な被害が発生している状況でしたが、予定通り福岡市天神「ねぎや」にて開催されました。

参加者は私と中尾事務局長を含め3名となりました。やはり交通機関の不通などの影響があったと思われます。

話題としましては、季刊誌のことで温かいお言葉を頂きました。

季刊誌が届いて翌日には振り込みをしたということをおききし、形に残るものを作成し、内容について理解をしていただけていることに感謝です。

また、私のほうで、各ブロックの活動で、北海道朝霧会は、総会を中止にしたこと、代表者会議を開催し、ホームページ作成を今年度実施することをご報告させていただきました。

また、現在国内の名簿で、連絡がつく方の実数として約800名、南米で約200名でおおよそ1000名ほどの名簿があるということをご報告させていただきました。

その中で、各県隊には、個別の名簿が存在するはずだということでした。この名簿を今後活用していく必要があるのではないかということになりました。収集方法を今後検討していかなければなりません、必要な事項であると考えます。

あと球磨川の氾濫についてのお話が出ました。球磨川には、ダム建設の計画があったそうですが、民主党政権の時、ダム建設中止が決定されたそうです。今後の行方に関心が高まりそうです。

約二時間ほどでしたが、楽しくお酒をたしなみながら充実した時間をすごしました。

翌日は、単独行動で神社、仏閣等を参拝しました。そしてその帰り、たまたま信号待ちでお寺の前で止まりました。ふとお寺のほうを見ると頭山満先生之墓所という石碑が目にとまりました。詳しくは長澤先生の遺稿集「富士の如く」を読んでいただければわかりますが、長澤先生の青年隊の設立理念に多大な影響を与えた方であることは間違いのないことであると思います。

そのため、すぐにお寺に入り線香、ろうそく、マッチ、しばをかき墓所を探しました。

広大な敷地の中に立派なお墓をすぐに見つけることができました。

「長澤先生が設立した産業開発青年隊の同窓会長を拝命させていただいている鈴木浩明です。縁あり当地を訪れ、墓参させていただけることに感謝いたします。」とご挨拶をさせていただき、お墓参りをさせていただきました。ほんとうに引き付けられるとはこのことではないのかと思いました。

そして感慨に浸りながら帰途につきました。



会議場 ねぎやにて 三名でしたが充実した時間でした。11月の忘年会は宮崎で決定しました。



日蓮聖人銅像  
元寇の古戦場跡に鎮座されています。



お寺の入口に案内碑があります。  
たまたま信号で止まったら目につきました。



玄洋社墓地 玄洋社に関する方々のお墓があります。一番奥の中央が頭山満翁の御墓



頭山満先覺之墓